



平成 29 年 9 月 15 日

各 位

上場会社名 ラサ商事株式会社
 代表者 代表取締役社長 井村周一
 (コード番号 3023)
 問合せ先責任者 常務取締役経営企画室長 大岡 隆
 (TEL:03-3668-8231 (代表))

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 9 月 15 日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 11 日に公表した平成 30 年 3 月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正

（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,000	300	350	231	20.46
今回修正予想 (B)	13,400	500	550	357	32.83
増減額 (B)-(A)	400	200	200	126	
増減率 (%)	3.1	66.7	57.1	54.5	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	12,844	433	464	347	30.44

2. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,000	1,550	1,700	1,125	99.73
今回修正予想 (B)	30,200	1,800	1,950	1,362	125.25
増減額 (B)-(A)	1,200	250	250	237	
増減率 (%)	4.1	16.1	14.7	21.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	29,937	1,459	1,639	1,348	119.52

3. 平成30年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正

（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	150	97	8.52
今回修正予想 (B)	8,300	350	227	20.69
増減額 (B)-(A)	300	200	130	
増減率(%)	3.8	133.3	134.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	8,001	185	119	10.39

4. 平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,500	1,100	715	62.85
今回修正予想 (B)	19,200	1,450	942	85.88
増減額 (B)-(A)	700	350	227	
増減率(%)	3.8	31.8	31.7	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	18,790	986	653	57.46

5. 業績予想数値の修正の理由

・連結

(1) 平成30年3月期第2四半期(累計)

売上高は各事業ともに若干計画を上回る見込みから、全体として当初予想を上方修正するものです。

利益面では資源・金属素材関連事業で鉱産物の市場に底打ち感が出たことに加え、産機・建機関連事業、環境設備関連事業で新規ポンプ類の販売及びメンテナンス需要が計画を上回る見込みから、当初予想を上方修正するものです。

(2) 平成30年3月期通期

売上高は上記の理由のとおりです。

利益面では上記の理由に加えて、プラント・設備工事関連事業及び不動産賃貸関連事業も計画を上回る見込みから、当初予想を上方修正するものです。

・個別

連結業績予想と同様の理由から、売上高、利益面ともに当初予想を上方修正するものです。

6. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 24.00
今 回 修 正 予 想	—	15.00	—	15.00	30.00
当 期 実 績	—	—	—	—	—
前 期 実 績 (平成29年3月期)	—	7.50	—	16.50	24.00

7. 配当予想の修正の理由

当社は、平成28年5月20日に開示しました中期経営計画にも掲げていますとおり、株主の皆様への長期的利益還元を重要な経営課題の一つと考え、安定配当を行うことを基本方針としつつ、配当性向は従来20%前後から25%前後へ引き上げることといたしました。

上記業績予想の修正を踏まえ検討した結果、平成30年3月期の年間配当金を24.0円から30.0円に増配することとしました。これにより、中間及び期末配当予想を12.0円から15.0円に修正いたします。また、予想配当性向は24.0%となります。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上